

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	親子スペース むう			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 31日		～	2026年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2026年 1月 31日		～	2026年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 27日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家族とも一緒に活動できること	その場で本人の姿や、活動中の環境を見てやり取りさせていた だけ	職員の本人との関わりや、家族にお伝えしている内容について の意図を、分かりやすく説明できる体制作り 今後の本人の生活や人との関わりなどに、どう繋がっていく か見通しも含めて共有していくこと
2	本人主体で関わっていること	本人自身が経験を積めるように関わっている また、家族や他機関などは、その時の本人の姿を共有できる ように関わっている	本人のことを、本人と関わる方々と一緒に共有していくこと のように関わっている
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者や兄弟からの相談について、活動時間帯や体制によって は、別途時間を調整させていただいていること	職員が活動時間帯は本人や他のお子さんと直接関わっている	相談できる時間帯をその都度お伝えすること 話を伺える職員の充実
2			
3			